

行政報告

市議会6月定例会が5月23日に招集され、小畑市長が行政報告を行いました。その中から、主なものの要旨をお知らせします。

6月20日に合併記念式典を行います 1市2町の合併

大館市と比内町、田代町の合併に関し、4月8日に総務大臣の廃置分合告示があり、6月20日の合併が法律上正式に確定しました。

6月20日の合併を間近にして、去る4月25日から28日までの市議会臨時会では、112件という大変な数の条例の制定改正議案をご審議いただいたところですが、市議会にはこれまで、合併成就に向けて大変ご尽力をいただいたところであり、改めて、議員各位の深

いご理解とご協力に対しまして、心から御礼申し上げます。

今後は、コンピューター統合の最終チェック作業や条例の制定改正などに伴う関係規則や規程の整備、庁舎の改修、引越、書類の引き継ぎなど、最終的な準備作業をきちんと処理し、万全の体制で合併に臨みたいと考えています。また、6月20日には合併記念式典及び祝賀会、総合支所の開所式を挙行します。

若干の明るさ

本年3月のハローワーク大館管内のパート雇用を含めた有効求人倍率は0.64倍と依然として低い状態が続いていますが、前年同期に比べると0.06ポイント増となっていて、わずかながら改善されつつあります。

本年3月卒業者の就職状況は、

地域の雇用状況

市内高校卒業者850人のうち、就職者は235人、就職率は99.2%で、前年度に比べ2.1ポイント上回っていて、うち136人が県内に就職しています。さらに、秋田桂城短期大学の就職率は92.2%で前年度に比べ21.1ポイント増、秋田職業能力開発短期大学校

の就職率は93.8%、前年度に比べ15.9ポイント増と、いずれも例年になく高い就職率となりました。

また、大館市工場等設置促進条例に基づく指定工場は、本年4月1日現在で41社、従業員数は2,744人となっていて、昨年同期と比べて工場数で1社、正社員数は130人増加しています。現在、二井田地区の工業団地では、ニプロ株式会社大館工場と株式会社伊徳で工場の新・増築工事をしていくところです。また、ニプロファーマ株式会社では、2年後の稼働を目指し、約100億円を投資して

増設を検討しています

小柄沢墓園の墓地は、この2月に規制墓地96区画を増設しました。使用申し込みを受け付けたところ、370人の応募があり、抽選で決定したところです。

その後、選に漏れた方々を始め、多くの市民から増設要望が寄せられています。これにこたえるべ

き、今年も、低温と大雪で融雪が遅れたため、桜の開花が昨年よりも10日遅く、また4月8日には降雨により水田の冠水被害が発生していますが、被害は比較的軽微にと

新工場を増設すると伺っています。

さらに有浦地区でも、大型ショッピングセンターが建設されつつあり、今後も雇用の拡大が見込まれます。

就職率が前年同期より上回ってきていることから、地域の雇用情勢に若干の明るさが見えてきたのではないかと考えています。関係各位のご尽力に心から感謝すると共に、今後関係機関や企業などと連携しながら、市民生活の安定と雇用の促進のため、企業誘致活動や雇用拡大活動に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

小柄沢墓園墓地

く調査検討した結果、周辺数カ所の候補地の中から1カ所に絞り、本定例会に地質調査費、基本設計費などの調査費に係る補正予算案を提出しています。計画が順調に進みますと、18年度に実施設計、19年度には造成工事に着手出来るものと考えています。

例年に比べ数日の遅れ

今年も、低温と大雪で融雪が遅れたため、桜の開花が昨年よりも10日遅く、また4月8日には降雨により水田の冠水被害が発生していますが、被害は比較的軽微にと

農作物の生育状況

どまっています。基幹作物の水稲は、播種作業が4月17日、耕起作業が5月3日に盛期となりましたが、いずれも平年に比べ数日の遅れでした。5月